

件名：路線バス「渋川駅～渋川医療センター線」の 運行について

- 1 目的 平成28年4月1日に開院する渋川医療センターへの交通手段の確保を目的とし、新規路線バス「渋川駅～渋川医療センター線」を運行します。
- 2 内容 渋川駅から寄居町会館前、白井等を経由し渋川医療センターへ向かう路線バスであり、利用しやすいよう運賃は100円とします。
また、運行便数については、平日は1日あたり10往復、土日祝日については1日あたり6往復とします。
- 3 運行開始日 平成28年4月1日（金）
- 4 運行経路 別添経路図のとおり
- 5 運行時間 別添時刻表のとおり
- 6 事業の経過等
市内路線バスの多くが渋川駅を経由している事に加え、鉄道利用者の交通利便性も確保するため、渋川駅と渋川医療センターを結ぶ路線を運行するものです。
なお、新設の路線であるものの、運行経費を抑えるために新規車両は用意せず、渋川駅を発着している委託路線バスの待機時間を利用し、当該路線を運行します。
- 7 運行事業者 関越交通株式会社

件名：文部科学省所管事業「スポーツコミュニティの形成促進事業」の渋川市での実施について

- 1 目的 特定非営利活動法人NPO群大クラブ（群馬大学教育学部の柳川益美教授が主宰）が、文部科学省の採択を受けた「スポーツコミュニティの形成促進事業」（平成23年度新規事業）を本市の小・中学校等で実施することで、スポーツの振興や小中学生の体力増進及び住民のスポーツ参加の向上等を図るものです。
この事業は平成23年度から平成25年度までの3年間行われます。
なお、同省の採択を受けてこの事業を実施するのは全国で35団体であり、群馬県内では「NPO群大クラブ」の一団体が採択を受け、渋川市が初めての事業になります。
- 2 内容 地域の総合型地域スポーツクラブ、スポーツ少年団及び中学校の部活動へのトップアスリート等の巡回指導や小学校の体育授業等の支援等を実施するものです。
- 3 事業の概要
 - 「トップアスリート等による巡回指導の実施」
市内の総合型地域スポーツクラブ1団体、スポーツ少年団2団体及び市内中学校7校へトップアスリートを派遣し、スポーツを通じて競技力や体力の向上を図るものです。今年度は、サッカー・ソフトテニス・アイススケート・ローラースケート・レスリングの5種目で実施します。
 - 「小学校体育活動コーディネーターの派遣」
小学校に体育コーディネーターを派遣し、小学校全体の体育授業や体育活動の補助や担任とともに体育の授業に取り組むものです。今年度は市内小学校4校で実施します。
- 4 主催 群大クラブ
共催 渋川市教育委員会

参考

特定非営利活動法人NPO群大クラブ

群馬大学教育学部の柳川益美教授により、「スポーツを通して健康で豊かな生活を送ることを目指し、世代を問わず誰もが楽しく地域づくり・健康づくりに取り組むこと」を目的に、平成14年1月に設立されました。

これまでも前橋市、旧群馬町、吉岡町、旧利根村、中之条町、下仁田町、桐生市相生、旧吉井町等での健康づくり支援活動を行っています。

また、本市では今年度「(仮称) 渋川市スポーツ振興地域活性化構想基礎調査」業務を、同教授のこれまでの経験と地元大学における研究成果が本市施策に活かせることから、産学連携推進事業として国立大学法人群馬大学に委託して実施しております。